



子育てを頑張るお父さん、お母さんを応援します

**約束 3** 「元気高齢者表彰制度」や「高齢者と子どもたちのふれあい事業」の創設、健康教室による健康づくり支援や高齢者大学などの生涯学習

**約束 2** 早期療育から就学までの障がい児者雇用コーディネーター配置による障がい者雇用支援を進めます。

**約束 1** 乳幼児の医療費を6歳未満まで無料にして、子育てを応援します。

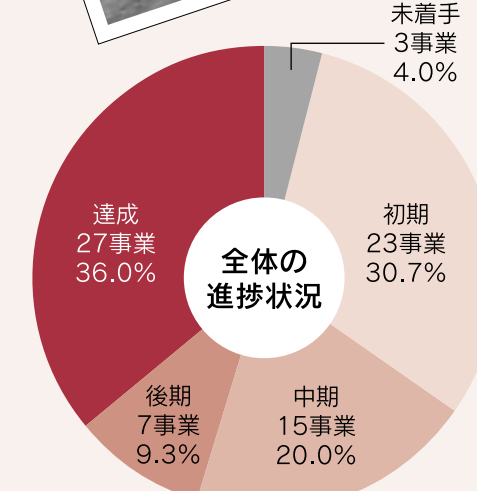
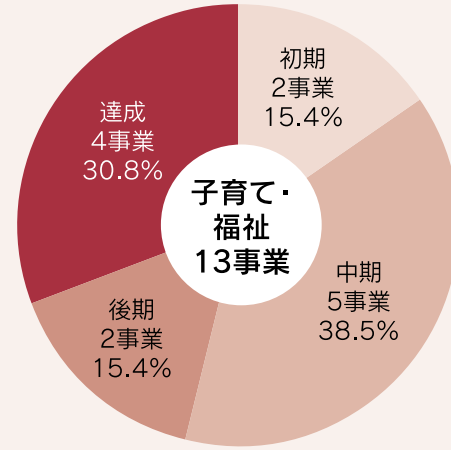
## 子育て・福祉



**約束 5** 基礎学力の向上、国際交流、地域の協力によるサポーター制度を充実させ、教育環境の向上と九大生の実践力の向上を図ります。  
子育てや福祉に関する施策を実現するために実施している13事業の進み具合は、右のグラフのとおりです。

**約束 4** 将来の糸島市を担う子どもたちを計画的にリニューアルし、快適な教育環境をつくり出します。

習の場の充実により、高齢者が生きがいを持って楽しく暮らせる環境をつくり出します。



# 市長マニフェスト 実現化プラン 事業の進捗状況

### 子育て・福祉分野の具体的な実施内容(目標を達成した事業)

事業名	事業概要	達成基準(目標)	平成22年度の実施内容 今後の継続予定内容など
乳幼児医療費の無料化(6歳まで)	小学校就学前までの乳幼児医療費の無料化(入院外、入院)	実施(拡大)をもって達成 達成基準の状況(平成22年度末) 実施(拡大)済	●平成22年10月診療分から実施 ①対象者数 5,644人 ②必要財源 9,654千円 →今後も制度の適正な運用を行う
家庭児童相談事業	相談に対する技術的指導などの実施	きめ細かな相談体制の確立(現行2人から3人体制へ) 達成基準の状況(平成22年度末) 3人体制を確立済	●3人体制(保健師1・保育士1・嘱託員1)で相談事業を実施(相談件数:約2,200件/年) →今後も、相談体制を維持し、よりきめ細かな相談を行う また、児童相談所など関係機関と連携し、要保護児童ネットワークの活動を充実させながら、児童虐待などの防止に努める
障がい者雇用コーディネーター配置	雇用支援協会への申請支援、個々の適正把握、各団体との連携訪問やセミナー開催による啓発活動の実施	障がい者の市内就業者数:5人 達成基準の状況(平成22年度末) 障がい者の市内就業者数:9人	●障がい者からの求職相談48人。うち就職決定者9人 ●企業への啓発・相談対応 ●障がい者雇用促進セミナーの開催(参加者総数67人、うち企業49人) ●障がい者雇用支援機関との連携 →今後も継続して事業を実施
中学校部活動指導者活用事業	中学校の部活動指導者活用に要する経費の一部補助、地域社会との連携に関する取り組みの促進	実施回数 1,800回 達成基準の状況(平成22年度末) 実施回数 1,800回以上	●各中学校で外部指導者の登録を行い、地域社会と連携して部活動の充実を図った ●実施回数1,800回以上 →今後も継続して事業を実施し、さらに地域力を活用した部活動の充実を図る

**■グラフの用語説明**  
 ■未着手…着手していない事業  
 ■初期…着手直後で、計画の初期段階にある事業  
 ■中期…おおむね計画の半分程度が終了した事業  
 ■後期…計画の大部分が終了した事業  
 ■達成…目標達成。または、本年度中に達成する見込みの事業  
 ※グラフの数値は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがあります。

松本市長が就任した時、市民のみなさんと約束した事項(市長マニフェスト)があります。  
 市長マニフェストは、6つの政策分野と、21の施策で構成しています。これらを実現するために、市長マニフェスト実現化プランを策定し、75の事業を進めており、そのうち72の事業を達成または着手しています。  
 各分野別の施策と、その実現のために行っている事業の進み具合を、次ページから紹介していきます。

